

Topics 1

第3期高知県教育振興基本計画（第2次改訂版）を踏まえた取組について

県教育委員会では、第3期高知県教育振興基本計画（第2次改訂版）において、本県の教育課題解決に向けた施策を強化し展開しています。また、本県では「デジタル化」「グリーン化」「グローバル化」の3本柱に沿った取組を強化しており、教育行政においても、この3本柱を踏まえた第2次改訂ポイントを掲げています。

ポイント デジタル技術を活用した学習スタイルの充実等 **デジタル化**

▶1人1台タブレット端末や学習支援プラットフォームのさらなる活用促進など、デジタル技術を活用した教育の充実・強化



★高等学校における「新たな学び」に向けた授業改革

新学習指導要領に基づく「指導と評価の一体化」に係る研究を進めるとともに、1人1台タブレット端末やデジタル教材を効果的に活用した授業づくりを推進しています。

★中学校の免許外指導に対する遠隔教育システムを活用した支援

教科の専門性を担保するとともに教員の負担軽減を図るため、県教育センターに配置した専門支援員が、免許教科外指導担当教員（美術・技術）に対して、具体的な指導方法等、遠隔で支援をしています。（R4 研究指定校：大豊学園、大川中、沖の島中）



★1人1台タブレット端末での電子図書館の利用促進

オーテピア高知図書館において、県立学校等の要望するテーマに応じた資料の一括貸出や、1人1台タブレット端末での電子図書館の利用促進を図っています。（電子図書館利用校：県立学校9校、県立特別支援学校 R4.7.1現在）

ポイント **学びをつなげる環境教育の推進** **グリーン化**

▶持続可能な社会の創り手となる子どもたちの資質・能力を育成するため、環境教育に係る取組を強化

★高等学校における環境教育に係る課題解決型学習の実践

高等学校の指定校等において、SDGsやカーボンニュートラルをテーマに含めた課題解決型学習を実践し、成果を普及するよう、取組を進めています。（R4 指定校：嶺北高、高知農業高、高知小津高）



★本県の自然資源や外部人材等を効果的に活用した環境教育の取組推進

本県の特徴を生かした学習活動が充実するよう、就学前・小中学校・高等学校・特別支援学校における体系的な環境教育を推進しています。また、県内の環境教育に係る好事例を発信していきます。



★森林環境教育に係る指導者の育成及び活用

森林環境教育を推進する指導者を育成するため研修を実施し、「高知県森林活用指導者」として認定・登録します。また、各地域で活躍できる場が持てるよう、市町村教育委員会や関係機関に対し、認定された指導者の情報を提供しています。



ポイント **グローバルな視点での教育の推進** **グローバル化**

▶グローバルな視点を持って、地域の将来や産業振興を担う人材を育成する取組を推進



★全ての学校における国際理解・国際親善教育の取組や「高知県英語教育推進のためのガイドライン」に基づく取組の推進

文化や言語の異なる人々と協働できるコミュニケーション能力を児童生徒が身につけるよう、学習指導要領等に基づく、国際理解・国際親善教育の取組を促進しています。また、ガイドラインの行動指針に沿った系統的な外国語教育が充実するよう、取組を進めています。

ポイント 不登校への重層的な支援体制の強化

▶ 学校における不登校未然防止に向けた対応をさらに充実させるとともに、学校・スクールソーシャルワーカー（SSW）と市町村児童福祉部署等との相互理解による支援体制を強化

★学習支援プラットフォームの「きもちメーター」等の活用促進

校務支援システムや「きもちメーター」を活用し、学校における児童生徒の早期情報の把握に基づく組織的な初期対応を推進しています。（「きもちメーター」活用校：県立学校4校、市町村立学校75校 R4.7.12現在）

★SSW と市町村児童福祉部署との連携強化

不登校の未然防止に向け、SSW と市町村児童福祉部署との定期的な情報交換等を実施し、個々に応じた支援策を講じています。また、SSW の専門性向上のための研修も実施しています。

★校内適応指導教室における支援

校内適応指導教室モデル校の中学校7校では、不登校生徒等への支援の充実を図っています。あわせて、校内適応指導教室や教育支援センターにおいて、ICT を効果的に活用した学習について研究を進めています。

この他、第2次改訂ポイントの「質の高い教育の実現に向けた組織的な取組強化」、「多様な子どもたちへの支援の充実」、「学校における働き方改革の加速化」についても各種取組を強化しています。各市町村や各学校において、基本方針や改訂ポイントを踏まえた教育実践を引き続きよろしくをお願いします。



県の教育施策等については、県教育委員会事務局ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>



教育政策課 教育企画担当
 TEL：088-821-4731

大方高等学校が「安全功労者 内閣総理大臣表彰（学校安全）」受賞！

黒潮町で特色ある防災教育を展開してきた大方高等学校が、「令和4年度安全功労者内閣総理大臣表彰（学校安全）」を受賞しました。本表彰は、「国民安全の日」（7月1日）の事業の一環として、学校安全の取組に関して功績のあった学校を表彰するもので、全国の受賞校6校の中に選ばれました。

地域住民、近隣の保育所や小中学校、関係機関等と連携した生徒による防災活動や、被災地の高校生や大学生との交流など、多方面にわたる取組が評価されました。

大方高等学校は、地域が抱える課題解決に生徒が取り組む「地域創造コース」を創設し、黒潮町の防災をテーマにした探究型の学習を進めています。生徒が地域と連携した様々な防災活動に主体的に取り組むことにより、生徒が防災を自分ごとと感じ、地域住民から頼りにされる存在となっています。

高校生防災リーダーとして地域に貢献できる人材の育成は、本県のめざす防災教育の先駆的実践であり、今後のさらなる教育活動の発展も期待できます。



＜大方高等学校の主な取組・功績＞

- 地域の方の情報を取り入れた「大方高校オリジナルHUG」を作成、訓練に活用。
- 黒潮町の作成した避難所運営マニュアルを点検、改訂案を提案。
- 小中学校への出前授業や地域住民との防災活動など、楽しみながら防災を学ぶ機会を創出。など



学校安全対策課ホームページはこちら。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課 学校安全担当
 TEL：088-821-4533

第四次高知県子ども読書活動推進計画について

高知県子ども読書活動推進計画（以下「第四次計画」という。）は、子どもの読書活動の推進に関する法律第9条第1項に規定された、高知県内における子どもの読書活動の推進に関する施策についての計画です。高知県内の子どもたちが本や読書に興味・関心を持ち、どこに住んでいても読みたい本を見つけ、読書をすることができる機会を増やすための取組を推進するため、この度令和4年度から8年度までの「第四次計画」を策定しましたので、そのポイントと主な取組についてご紹介します。今後、第四次計画の内容を知っていただくことなど目的として、各市町村へ訪問する予定です。ご協力をお願いします。

第四次計画のポイント

- ◎ 読書に興味・関心を持つきっかけを増やします。
- ◎ どこに住んでいても読みたい本を見つけ、読書をすることができる機会を増やします。
- ◎ 「読書」に対する考え方や手段の幅を広げます。

取組方針Ⅰ 子どもの年齢や発達・特性に応じた読書活動の推進

- 乳幼児期の取組
 - ・ブックスタート等による本と出会う場づくりの普及・促進 等
- 学童期以降の取組
 - ・ビブリオバトル等の読書の楽しさを知るイベントの実施 等
- 特別な支援が必要な子どものための取組
 - ・図書館への来館が困難な子どもへの貸出サービスの充実 等
- 子どもの読書活動の意義や大切さを伝える総合的な取組
 - ・市町村による子ども読書活動推進計画策定への支援 等

新

本との出会い（ブックスタート）事業



生涯学習課では、県内で生まれた全ての乳児に「絵本」を贈ります。その絵本をひらく「体験」を通じて、親子で本に親しむ機会を提供する「本との出会い事業」を実施する予定です。

←この町立図書館でのブックスタートの取組事例

取組方針Ⅱ 学校教育における図書や様々な情報資源を活用した学習の推進

- 学校図書館の機能の充実
 - ・特別支援学校における障害に配慮した読書環境の整備・充実 等
- 学校における読書活動の充実
 - ・1人1台タブレット端末からの高知県電子図書館の利用 等



取組方針Ⅲ 子どもの読書活動を推進する人材の育成

- ・子どもが興味・関心を持てる計画的な環境づくり
- ・推薦図書リスト「絵本 おはなし・宝箱」の活用
- ・読書ボランティアの養成とスキル向上の機会の提供 等



取組方針Ⅳ 地域や人とのつながりを深める読書活動の推進

- ・コミュニティ・スクールや地域学校協働本部、教育機関等と連携した読書活動の推進

<横断的取組> オーテピア高知図書館と連携した読書環境の充実・強化

○オーテピア高知図書館が、市町村立図書館や県立学校等と連携し、読書環境の充実や支援に取り組みます。

- ・市町村立図書館におけるティーンズ・サービス実施のための支援
- ・探究的な学習や語学学習等に活用できる電子書籍の充実
- ・移動図書館や訪問支援を通じた公立図書館未設置自治体に対する読書機会の提供やニーズ喚起 等

ティーンズ・サービス（オーテピア高知図書館の取組）



・10代の若者（ティーンズ）が、読みやすい本、読みたい本、学びを深められるような本、進路選択に役立つ本等を集めたティーンズ・コーナーがあります。

←「ティーンズ通信」は、県内の中学生・高校生向けにオーテピア高知図書館で発行している広報誌です。

▲上の二次元バーコードからアクセスできます。

達成目標

- ・学校以外で、普段(月～金曜日)の読書時間が10分以上の割合(%)【小 R8：70.0% (R3：61.5%)】
【中 R8：60.0% (R3：53.5%)】
- ・読書ボランティアの養成(人) 【R4～R8：累計950人 (H29～R3：累計917人)】 等



詳しくは生涯学習課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401/>



生涯学習課 生涯学習企画担当
TEL：088-821-4629

燃え上がれ我が闘志 四国の大地へ



令和4年度全国高等学校総合体育大会（通称インターハイ）がついに開幕しました！

本県では、7月26日からの相撲競技を皮切りに、8競技10種目が高知市と南国市において行われ、各都道府県の予選を勝ち抜いた選手たちによる日本一をかけた熱い戦いが約1ヶ月に渡り繰り広げられます。

競技期間中は、県内各高校の多くの先生方や生徒の皆さんに競技運営にご協力いただいております。また、選手・監督等に贈る手作り記念品の製作や会場を彩る草花栽培など、大会を「支える」高校生活動にも積極的に取り組んでいただいております。

一生懸命頑張る高校生たちへの応援をぜひよろしくお願い致します！

■ <高知県開催競技・会場一覧>

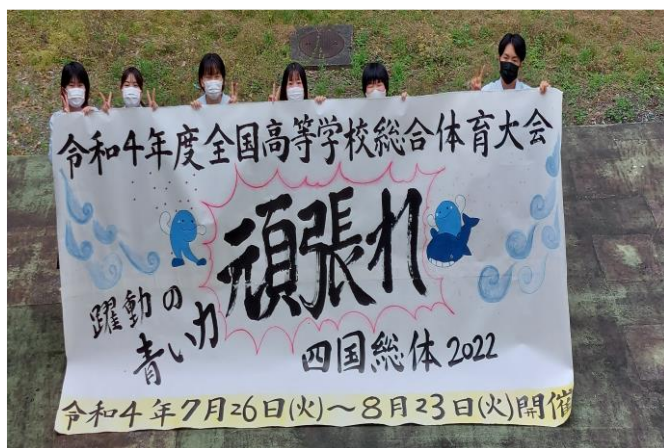
開催競技		会場	日程
水泳	競泳	高知市東部総合運動場 くろしおアリーナ	8/15～18
	飛込	高知県立春野総合運動公園 水泳場	8/17～20
	水球	高知市東部総合運動場 くろしおアリーナ	8/20～23
ソフトボール		高知県立春野総合運動公園 (ソフトボール場、野球場、運動広場、体育館（開会式）)	8/3～7（女子） 8/18～22（男子）
相撲		高知県立県民体育館	7/26～28
剣道		高知県立春野総合運動公園 体育館	8/5～8
レスリング		高知県立県民体育館	8/1～4
テニス		高知県立県民文化ホール（開会式）	7/27
		高知県立春野総合運動公園 テニス場	7/28～8/3
		高知市東部総合運動場 テニスコート	7/28、31、8/1
ボクシング		南国市立スポーツセンター	7/27～8/2
少林寺拳法		高知県立春野総合運動公園 体育館	7/29～31

インターハイ



R4インターハイ 四国は一つ！4県一斉PRデー！

6月23日（木）、インターハイを応援するため、四国4県の高校で一斉PR活動を行いました！「校内放送」や「あいさつ運動」、「応援メッセージ」など各校で考えた様々なPR活動を行い、約1ヶ月後に迫るインターハイに向けた機運を高めることができましたと思います。



詳しくは四国総体2022公式ホームページをご覧ください。
<https://www.koukousoutai.com/2022soutai/>



保健体育課全国高等学校総合体育大会推進室
高校生活動・広報担当 TEL：088-821-8020



みんなで かぶろうや！～自転車ヘルメット着用に関する取組～

県教育委員会では、「高知県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例（H31.4.1 施行）」に基づき、自転車ヘルメット着用を推進することを目的とした「自転車ヘルメット着用推進事業」を進めています。各方面での様々な取組により、少しずつ通学時のヘルメット着用者が増えてきています。



自転車マナーアップキャンペーン ～帯屋町アーケードでの啓発活動～

5月の自転車月間に合わせ、高知県自転車対策連絡協議会主催の「自転車マナーアップキャンペーン」の一環として、帯屋町アーケードにて、自転車の安全利用について啓発活動が行われました。

高知追手前高等学校と土佐女子高等学校の生徒 10名がヘルメットを着用し、通学で自転車を利用している同世代の学生をはじめ、ヘルメットの着用や自転車の通行方法、安全のためのルールについて広く呼びかけました。代表生徒による「自転車マナーアップ宣言」も、アーケードに力強く響きました。

自転車は手軽に利用できる便利な乗り物です。ヘルメットを着用し、安全に利用したいと思います。・・・私たちの行動が、同じ高校生をはじめとして、小学生、中学生、そして県民みんなに届き、お手本となれるよう努めます。



室戸高等学校 ～ヘルメット着用推進モデル校指定～

室戸高等学校は、令和4年度から校則として自転車利用時のヘルメット着用を義務付けたことに伴い、5月13日（金）に、室戸警察署から「自転車ヘルメット着用推進モデル校」に指定されました。指定式当日には、当校の生徒会、交通安全委員、女子硬式野球部が出席し、室戸警察署長より生徒会長へ指定書が手渡されました。

その後、生徒たちは、室戸市内の量販店に移動し、自転車ヘルメット着用啓発のチラシを市民の方々に配布しました。



高知県高校生ヘルメット着用推進シンポジウムが開催されます

このたび、令和4年度高知県学校安全総合支援事業（交通安全）の拠点校である、須崎総合高等学校において、「自転車ヘルメット着用推進」をテーマにしたシンポジウムが開催されます。昨年度に引き続き、2回目の開催となります。

このシンポジウムでは、県内の様々な地域から参加校を募り、ヘルメット着用の現状について課題を共有し、ヘルメット着用の重要性について共通理解を図ります。お子さんが交通事故に遭われた経験をもつ保護者による講演やヘルメット着用を推進している学校からの実践発表、高校生によるヘルメット着用推進に向けたグループ・ディスカッションなど、ヘルメット着用率の向上と交通安全への主体的態度を育成するためのプログラムが盛り込まれています。今後、高校生のアイデアから、複数の学校が連携した取組が生まれるかもしれません。

日時：令和4年8月17日（水）13：30～16：30（オンライン）

参加者：県立高等学校10校の代表生徒（各学校2名）、引率教員、須崎総合高等学校の交通安全推進委員 等
オブザーバー参加者：須崎警察署、須崎自動車学校、須崎市教育委員会、須崎総合高等学校 PTA、須崎市の中学校、高知県教育委員会事務局



学校安全対策課ホームページはこちら。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



問い合わせ 学校安全対策課 学校安全担当
TEL：088-821-4533

天文研究家 関勉さんの高知県名誉県民受賞を記念し、講演会を開催しました

高知市出身の関勉さんは、日本を代表する天文研究家で、これまでに、池谷・関彗星などの6つの新彗星と223の小惑星を発見されています。

また、県立芸西天文学習館の開館と同時に同学習館の講師に就任し、40年以上の長きにわたり、子どもから大人まで幅広い世代の指導に携わり、自然科学に興味を持つ多くの子どもたちを育成されました。

こうした長年の活動が評価され、令和3年に社会教育の振興に関し特に顕著な功績のある方に贈られる文部科学大臣表彰（社会教育功労者）を受賞されています。

高知県では、こうした関勉さんの功績を県民の荣誉と喜びとしてたたえ、高知県名誉県民として顕彰し、本年5月に高知県名誉県民証を贈呈しました。

このことを記念し、7月18日にオーテピアで講演会を開催しました。講演会では、関勉さんから、池谷・関彗星を同時に発見した池谷薫さんとのエピソード、ご自身の彗星発見に至るまでの苦労や、継続することの大切さなど、長年の観測活動や青少年の健全育成の経験に基づく貴重なお話がありました。

講演会後半では、関勉さんを囲み、親交の深いアマチュア天文家の門田健一さん、高知みらい科学館の高橋信裕館長の三人による鼎談を行い、関勉さんと門田健一さんの交流のきっかけや、お二人が取り組んでいる観測活動などについて、興味深いお話をお聞きすることができました。

講演

『星をみつめて半世紀
～それはこわれた眼鏡と空き缶から始まった～』



自作の望遠鏡を手に、彗星発見のエピソードを語る関さん。望遠鏡は、普段は高知みらい科学館に展示しています。

関勉さんを囲んで ～三人の鼎談～



高橋信裕館長 関勉さん 門田健一さん

関勉さんが発見した小惑星には、門田さんにちなんで『Kadota』や、高知みらい科学館を応援するため名付けられた『Kochimirakagaku』等があります。

プラネタリウム 記念放映

未知の星をもとめて 1965
7月12日(火)～31(日)

高知みらい科学館プラネタリウムでは、関勉さんの彗星発見などを取り上げた特別プログラムが放映されました。

図書展示

○期間：8月13日(土)～9月30日(金)
○場所：オーテピア高知図書館3階
「展示の本棚」コーナー



関勉さんの著書や星に関する本などを展示します。

※写真は7/18講演会での展示

高知最大の望遠鏡で宇宙を体験しませんか。

県立芸西天文学習館では、月に4回から5回程度、観測会や天文教室を開催し、専属の指導講師が交替で観測などの指導を行っています。関勉さんも講師のお一人です。ぜひご参加ください。

<問合せ先>
(公財) 高知県文教協会
TEL 088-824-5451
平日 9:00～12:00、13:00～17:00



県立芸西天文学習館



詳しくは、生涯学習課ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401/>



生涯学習課 総務担当
TEL : 088-821-4745

オーテピア高知図書館 × YAMAKIN

デジタルデザイン コンテスト 作品募集!!

グランプリ
20万円
各部門1作品

準グランプリ
10万円
各部門1作品

- YAMAKIN賞 5万円 (各部門2作品)
- オーテピア賞 5万円 (各部門2作品)

■ コンテストに関する問い合わせ
デジタルデザインコンテスト運営事務局
(YAMAKIN 株式会社総合技術研究所内)
TEL : 0887-55-0024

応募資格 県内の若者が対象! (H9.1.1~H19.4.1生まれの方)

応募期間 令和4年9月1日~12月23日

募集作品 デジタルアート部門 デジタルイラスト、グラフィックデザイン、CG等の静止画作品
CGアニメーション部門 全編アニメーションの映像作品(3分以内)

作品テーマ 新しいセカイ

県内の高校生から25歳までの個人又はグループを対象に、『デジタルアート』(静止画)と『アニメーション』(動画)のコンテストを開催します。

このコンテストは、オーテピア高知図書館とYAMAKIN株式会社が、デジタル人材の育成を目的として初めて開催するもので、優秀な作品には、グランプリ、準グランプリ、オーテピア賞、YAMAKIN賞という4つの賞をご用意しています。

受賞作品は、特設サイトで公開されるほか、オーテピア館内でも展示します。授業や部活などで制作したデジタル作品の発表の場として、生徒の趣味や特技を発揮する機会として、当コンテストを活用してみませんか。

オーテピア賞

オーテピア高知図書館ほか地域の図書館や学校の図書館をどう活用したかが、審査のカギに!

★本を活用する

作品を制作するためには、本などの資料が欠かせません。CGや描画ソフトの解説書、作画やキャラクター設定、作品のネタや発想のヒントになるような本など、図書館の本を使って作品をブラッシュアップしてみませんか。
※著作権を侵害しないようご注意ください。

全ての県立学校で、オーテピア高知図書館の本を取り寄せることができます。



★司書に聞いてみよう

「蓄音機の使い方は?」「タイムトラベルの小説をいろいろ見てみたい。」「江戸時代の庶民の台所には何があった?」など、作品制作では次々と調べたいことが出てくるものです。そんなときはぜひお近くの図書館にお尋ねください。司書が役に立つ資料や情報をお探しします。



▲調べものは司書にお尋ねください

★図書館を制作の場に

たとえばオーテピア高知図書館なら、一部の席を除くすべての席に電源があり、Wi-Fiも使えます。図書館で調べながら構想を練ったり、ラフを描いたりすることで、必要な情報を調べながら効率的に制作を進めることができます。



▲ヤマキン・ライブラリー
(オーテピア高知図書館3階)
YAMAKIN 株式会社からの寄附を活用し、プログラミングやデジタルデザイン等、IT関連の専門書を集めたコーナー

応募用紙に…

図書館の活用について記入する欄があります。応募用紙は特設サイトからご確認ください。



詳しくはデジタルデザインコンテスト特設サイトをご覧ください。
<https://www.yamakin-gold.co.jp/digital-contests/>



お問い合わせ
オーテピア高知図書館
TEL : 088-823-4946 (代表)

「教育相談講座」を開催しています

心の教育センターでは、不登校やいじめ問題等の解決のために、教育相談について学びを深めることができる「教育相談講座」を、年4回、オンラインで開催しています。講座は連続した内容となっているため通年で受講をお勧めしていますが、業務の都合等で難しい場合には、希望する回のみを受講していただくことも可能です。

学校の先生方はもちろん、教育研究所や教育支援センター、教育委員会の方も受講していただくことができます。第2回以降の講座について追加募集を行いますので、受講を希望される方は、心の教育センターまでご連絡ください。



【日程・内容】 各回 14:30～16:30 (入室受付 14:00～) Web 会議システム (Zoom) を使用

第1回	6月8日(水)	【講義・演習】	「カウンセリングの技法から学ぶ」	開催終了
第2回	10月11日(火)		「児童生徒理解のためのアセスメントを学ぶ」	受付中
第3回	11月14日(月)		「チーム支援の理論と実際」	受付中
第4回	1月25日(水)		「学校における児童生徒支援体制」	受付中

- ★ 受講については、所属長の許可を受けるようにしてください。
- ★ 参加を希望される方は、各回の開催日の1週間前までに、担当までご連絡ください。(電話、メール等)
- ★ 問い合わせや申し込みの際は、「教育相談講座について」とお伝えください。



詳しくは、高知県心の教育センターホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311902/>



高知県心の教育センター 教育相談講座担当
TEL : 088-821-9900

お知らせ

■図書展示「家族のこと 自分のこと」(7/1～8/30)

オーテピア高知図書館と県の子ども家庭課が連携して、ヤングケアラーや家庭問題に関する展示をしています。

ご自身や家族の状況について気付いてもらえるような本、気持ちの整理の仕方がわかる本やほっと一息つける本など集めました。支援者の方に向けた本もあります。ぜひご覧ください。(展示している本は借りられます。)

▷場所：オーテピア高知図書館 3階健康-展示C (棚番号 41)



<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

高知県は持続可能な開発目標 (SDGs) に向けて取り組んでいます。